



The service club to the YMCA
**THE Y'S MEN'S CLUB OF
 TAKARAZUKA**

宝塚ワイズメンズクラブ
 〒662-0977 西宮市神楽町5-23
 西宮YMCA内
 ☎(0798)35-5987

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS CHARTERED MAY 22,1988

宝塚ワイズメンズクラブ 2014年7月会報 第310号

主 題 ・ 標 語

国際会長 (I P) Isaac Palathinkal (インド)

主 題: "Theme:Talk Less, Do More" 「言葉より行動を」

標 語: "Do it Now"

「今すぐやろう!」

アジア地域会長 (AP) 岡野 泰和 (日本)

主 題: "Start Future Now" 「未来を始めよう、今すぐに」

標 語: "One Asia, One World" 「ひとつのアジア、世界はひとつ」

西日本区理事 (RD) 松本 武彦 (大阪西)

主 題: 「響き合い、ともに歩む」

"To walk together, echoing each other"

標 語: 「こころ豊かにワイズ活動を展開し、ワイズスピリットをつないでゆく」

六甲部長 多胡 葉子 (宝塚)

主 題: 「わたしとあなたの Y'S ダムを YMCA と共に」

《ユース・交流・地域》

宝塚クラブ会長 杉谷 和代

主 題: 「Share する喜びを感じよう、その輪を広げよう!」

"Let's feel the joy of sharing, Widen the circle of it"

今月のテーマ: 評価・計画

「神の霊によって導かれる者は皆、神の子なのです。あなたがたは、人を奴隷として再び恐れに陥れる霊ではなく、神の子とする霊を受けたのです。この霊こそは、わたしたちは「アッパ、父よ」と呼ぶのです。この霊こそは、わたしたちが神の子供であることを、わたしたちの霊と一緒にになって証してくださいませ。」

(ローマ8:14-16)

2014年7月第1例会

日 時: 2014年7月9日(水)18:30

場 所: 宝塚ホテル ゴールドの間

会 費: 会員3,100円、会員外3,500円

ドライバー 若林 成幸

鯖尻 佳子

開会点鐘 石田由美子直前会長

ワイズソング 全 員

聖 書 桑田 勝弥

祈 禱 吉田 明

ゲスト・ビジター紹介 石田由美子直前会長

役員交代式

会 食

総 会 1) 事業報告 2) 決算報告

3) 新年度活動報告 4) 予算審議

報 告、アピールタイム

誕生日のお祝い

YMCA 報告 谷川 尚連絡主事

閉会点鐘 杉谷和代会長

2014/15 役 員	会 長 杉谷和代 直前会長 石田由美子 副会長 福田宏子、石田由美子 書記 若林成幸 会 計 吉田 明、堀江裕一 会計監査 今田 稔 六甲部部长 多胡葉子 メネット連絡 今田和子 連絡主事 谷川 尚																													
事 業 委員長	YMCAサービス・ユース 福田宏子 地域奉仕・環境 福田宏子 EMC 石田由美子 交 流 石田由美子 ファンド 三品ミチ子 広 報(ブリテン) 長尾 亘、(HP) 長尾 亘																													
特別事業 委員長	NGO 鯖尻佳子 じゃがいも 福田 肇 バザー 加藤光信 市民クリスマス 若林成幸																													
お誕生日 おめでとう!	なし																													
6 月 実 績	<table border="0"> <tr> <td>例会出席者数</td> <td>25名</td> </tr> <tr> <td>在籍会員数</td> <td>24名</td> </tr> <tr> <td>出席会員数</td> <td>21名</td> </tr> <tr> <td>出席率</td> <td>87.5%</td> </tr> <tr> <td>メイクアップ(内数)</td> <td>4名</td> </tr> <tr> <td>メネット</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td>コメント・マゴメット0名、ゲスト・ビジター3名</td> <td></td> </tr> </table> <table border="0"> <tr> <td>B F ポイント</td> <td>6月</td> <td>4,850円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>累 計</td> <td>46,658円</td> </tr> <tr> <td>にこにこBOX</td> <td>6月</td> <td>4,000円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>累 計</td> <td>35,400円</td> </tr> <tr> <td>物品販売累計</td> <td></td> <td>13,500円</td> </tr> </table>	例会出席者数	25名	在籍会員数	24名	出席会員数	21名	出席率	87.5%	メイクアップ(内数)	4名	メネット	1名	コメント・マゴメット0名、ゲスト・ビジター3名		B F ポイント	6月	4,850円		累 計	46,658円	にこにこBOX	6月	4,000円		累 計	35,400円	物品販売累計		13,500円
例会出席者数	25名																													
在籍会員数	24名																													
出席会員数	21名																													
出席率	87.5%																													
メイクアップ(内数)	4名																													
メネット	1名																													
コメント・マゴメット0名、ゲスト・ビジター3名																														
B F ポイント	6月	4,850円																												
	累 計	46,658円																												
にこにこBOX	6月	4,000円																												
	累 計	35,400円																												
物品販売累計		13,500円																												

6月第1例会報告

6月第一例会は11日(水)午後6時30分より宝塚ホテル・ゴールドの間で石田会長の「後2回の点鐘です」の挨拶ではじまりました。

例年6月は1年間の活動報告で会長から、各事業



委員長の報告が3分の約束で始まりました。熱心な報告で予定オーバー、司会者泣かせの例会でした。その他にハワイ地区大会に参加した石田会長の報告の予定でしたが、プロジェクターの調子が悪く7月例会に成りました。

宝塚クラブの7月例会は新会長を中心とした新事業計画の発表の例会ですが、今期7月からは宝塚クラブから六甲部長を出しますので部長訪問、部長方針を聞きます。

ドライバー長尾 亘

6月第2例会報告

6月第2例会は、6月18日(水)18時30分から、宝塚西公民館会議室に場所を代えて行われた。

これまでお世話になった逆瀬川のハッピーハウスが使用できなくなったためである。出席者は、石田会長、杉谷、福田宏、堀江、多胡、吉田、長尾、若林各メン、谷川主事、今田和子メットの10名。

1. 西日本区大会の報告

西日本区大会は、ホストクラブである岩国クラブ、岩国みなみクラブの一致協力のもと、まれに見る盛り上がりの内に幕を閉じた。宝塚から11名が参加。

次の各賞を受賞。Yサ・ユース献金優秀クラブ賞、CS・環境優秀賞、YES 献金達成賞、BF100%達成賞、ネット事業最優秀賞(六甲部)。第1日プログラム終了後、DBCの岩国クラブと鹿児島クラブとフェロシップ・アワー(二次会)を行い、近い将来の鹿児島クラブとのDBC締結を視野に楽しい交流がなされた。

代議員会に出席の石田会長から、ワイズ活動記録の内、神戸YMCA国際協力募金経由の「東日本被災地支援献金」などは、西日本区記録に載らないため、他クラブとの比較して実績がないように写ってしまう旨、説明があった。献金ルートが複数ある場合に起こることでやむを得ないこととし、今後とも従来方法で進めることを了承した。

2. DBC締結について

鹿児島クラブとのDBCを進めるため、9/27(土)西中国部会(岩国市)においてお見合い会を計画する。

また、千葉クラブからも締結希望が寄せられており、前向きに検討する。



(岩国クラブ、鹿児島クラブ、宝塚クラブ)

3. 会計担当からの提案

定期総会に提出の会計報告に関し、収入の部の諸献金や支出の部の活動費・諸献金の一部について献金の趣旨や活動の目的が分かるような表現に改めたい旨、提案があり、次年度予算から改正することを了承した。

4. 行事報告

- ① 6/7 (土) 交流事業委員懇談会 神戸Yにて STEP, YEEP 等、ユース対応の危機管理について
- ② 7/9 (水) YMCA 三宮会館再建についての 会員・職員懇談会。武田Y出席予定。
- ③ 7/16 (水) 18時、ラーメン「あ」、石田会長・山崎バザー委員長ご苦労さん会、会費 2500円
- ④ 7/26 (土) 14~20時、六甲部第1回評議会神戸Y→クラウンプラザホテル、6000円
- ⑤ 8/13 (水) 8月第1例会、納涼例会としバイキング形式のビアガーデンプラン、会費 5000円。
- ⑥ メネット会を武田Y宅にて。日程未定。
- ⑦ 8/19 (火) 土佐堀クラブ 納涼例会
- ⑧ 9/6 (土) 10~14時、六甲部会、関学会館にて、講演会に武田 建先生を招聘、「心の育ちかた・育てかた」(仮題)

5. 第2例会の場所

第2例会の会場であったハッピーハウスが利用できなくなった為、売布駅近くにある「フレミラ」を候補先としていたが、利用許可申請手続きに時間を要することから、当分の間、宝塚西公民館(小林駅から徒歩3分・若林宅に近接)を利用することとした。

書記 若林成幸

会長報告と西日本区大会報告

無事に2回目の会長を終える事が出来ました。クラブのみなさまのご協力に感謝します。

「交流こそワイズの楽しさ」をテーマに、ワイズ活動の原点である例会を充実させるために

交流事業委員会と EMC 事業員会のメンバーで「楽しい例会実行委員会」を構成し、ゲストやビジターを多くお迎えしてクラブの活性化につなげました。結果、沢田郁ワイズがお仲間になりました。感謝です。

第17回西日本区大会は感動の大会でした。ホストクラブである高瀬稔彦理事輩出の岩国

みなみクラブはチャーターして3年、21名のメンバーは30代から50代と言う若いクラブ



です。西中国部は全員で約80名。

マンパワー、施設、アクセス、等限られた条件の中で最大のパフォーマンスでした。

実行委員会の岩国クラブ・森脇久会長の開会ご挨拶は緊張の中にもホッとさせる心のこもったもので印象的でした。会期中のスムーズな進行、工夫をこらした演出などを思うと、どれだけの苦勞と努力があったのだろうと推察します。閉会式での坂田王将実行委員長のご挨拶はそれまで感じていた事の再確認になりました。思わず立ち上がって拍手をしたら涙が出ました。歴史に残る大会になるかも分かりません。

7月からは杉谷和代会長の方針のもとに宝塚クラブらしい楽しい、元気な、品格のあるクラブでありたいと思います。

直前会長 石田由美子

第17回西日本区大会前夜祭報告

2014年6月13日(金)、18:00から錦帯橋近くにある老舗料亭「半月庵」



で前夜祭が開かれました。

ここは創業143年、旧海軍や地元の人々から親しまれている由緒あるお宿です。ご当主は岩国みなみクラブの森本洋一ワイズ。和室であるにもかかわらず、テーブルに椅子、と言うシニアには助かるしつらえでおもてなしの心を感じました。会場は100名近くの満席。

アトラクションにお琴の演奏があり、高瀬茜ワイズも見事な腕前を披露されました。全員で歌う「花は咲く」とお琴の合奏でクラブを代表してフラを踊りました。

茶懐石ベースのお料理に満足し、岩国の銘酒



「獺祭」に感激し、宿舎に帰る途中見た夜の錦帯橋とライトアップされた岩国城は前夜祭の最高のフィニッシュでした。

直前会長 石田由美子

第17回西日本区大会に参加して

閉会式の感動

前夜祭に始まり大会一日目、2日目と進行し、あっという間に大会は閉会式のクライマックスを迎えた。各事業の表彰式と次の役員交代式の間、奇抜な演出があった。今大会実行委員長が舞台上から恰好よくトランペット演奏をしながら現れ会場を魅了した。会場に響き渡るトランペットの響きには会場全体が引き込まれた。大会中のBGMはすべて生演奏で行うという企画であったと後の実行委員長の挨拶の中で言われたが、それは参加者を歓迎するおもてなしの心を高めるために生演奏で一層の効果をもたらす心温まるものであった。理事役員交代式はY's Men'sの伝統にのっとり厳粛に執り行われた。一つ一つが西日本区大会デビューであった去年の名古屋大会の時に私自身にどれほど心に刻まれたか比較もできないほ

どの今回の感動であった。理事交代式は過去一年間の労苦に感謝の意を表し、フレッシュな新理事や、新理事を支えるキャビネットに期待すると同時にY's Men'sの将来にさらなる発展を期待する大事な厳粛なものである。その効果を高めるには壇上のメッセージが客席に伝わってこそ舞台と客席が一体となる重要な意味深いセレモニーとなる。そういう意味では、退任理事の感慨深い挨拶や、次期理事の大いなる抱負などを聞いていると何だか胸に熱いものを感じた。最後に実行委員長の挨拶の時には舞台には3日間黄色のTシャツでホスピタリティーとして元気にあちこち駆け巡った実行委員会のメンバーが並び、心から湧き出てくる感謝の気持ちをとて



も自然体ながら言葉を
選び暖かく 謙虚に語る挨拶に会場は割れんばかりの拍手がしばらくやむことがなくその感動はスタンディングオベーションとなって感動のクライマックスとなった。理事の人柄とチームの団結と純粋な心が、静かな小さな町で行われた大会を成功に導いたものだ」と痛感した。



(六甲部部長引継多胡葉子ワイズ)

私にとっては大変多くを学び、多くの方と出会い、奉仕精神の清らかさ、などなど貴重な体験させていただき、次期の活動にエネルギーをいただいた印象深い大会となった。

会長 杉谷和代

第18回西日本区大会報告 音楽いっぱいの大会運営に感動

今回の大会は、始から終わりまで、まるで音楽会のような雰囲気のもとで、多彩なプログラムが整然と進められた。まず、開会式の前奏曲として小学6年生と2年生姉妹によるバッハ作曲「2つのヴァイオリンのための協奏曲」に目も心も奪われ、その後も進行するプログラムに合わせ、会場を和ませ、瞑想の安らぎなど、多彩な生演奏が行われ、実に見事な演出であった。閉会宣言直後沸きあがった熱烈な拍手とスタンディングオーバーションが大会の大成功を祝った。

後刻、坂田実行委員長にお願いして演奏曲目を教えてもらったので記録に残しておきたい。バッハ作曲「2台のピアノのための協奏曲」、ブラームス作曲「ハンガリー舞曲 1、4番」、NHK復興支援ソング「花は咲く」、カーペンターズ「Top of the world」2日目授賞式、映画「炎のランナー」のテーマ曲、槇原敬之のヒット曲「どんなときも」、カーペンターズ「青春の輝き」、荒川静香のアイススケート・伴奏曲「You raise me up」、ルイ・アームストロング「What a wonderful world」。

また、1日目夜のパーティーにおいて管楽器グループが、「東京オリンピック・ファンファーレ」、ヴェルディ作曲「アイダ凱旋行進曲」などを演奏してくれた。

若林成幸

西日本区大会に参加して

今年の西日本区大会に参加して感じた事は壇上に女性の方が増えたことです。安倍総理が女性の登用を歌っておられまけれど、Y'sでは当然の先取りと嬉しくなりました。

今後とも女性ならではの細かな働きと共に、広い見識をもつての地についての活躍を期待しています。

メネット 今田和子

USA 地区ハワイ区大会に 参加して

2014年5月30日(金)～6月1日(日)の3日間、ハワイ島ヒロ郊外のハワイ火山国立公園内にあるキラウエア・ミリタリー・キャンプで開催されたUSA地区ハワイ区大会に、ヒロクラブとIBCである大阪土佐堀クラブの生地義治ワイズ、工藤義正ワイズ、丹吾礼ワイズの3ワイズに連れて行って頂きました。

1日早くヒロへ着き、その夜はヒロクラブがIBCナイトとして、名古屋東海クラブの野村秋博ワイズ・靖子メネット、大阪土佐堀クラブの3名、そして勝手について行った私を招待しての歓迎夕食会でした。ヒロの町へはここ10年間毎年訪れています。いつ行っても10年間変わらない、と言う所が多く癒される町です。

翌日のランチョンパーティーから大会はキックオフになりました。素晴らしいお庭のレストラン「ナニ・マウ・ガーデン」にはヒロクラブ以外からの大会参加者はもとより、長尾亘ワイズのお友達、故ベン・イノウエのメネット、リリー・イノウエも出席しての楽しいランチでした。その後、海拔1200mにあるKMCへ移動し、それぞれキャビンにチェックイン。16時にハワイ区理事、シャーロン・イシダの点鐘で開会し、歓迎挨拶、報告など、プログラムに入って行きました。

ハワイ区のYMCAはアルコールなし、となっていますので、夕食後は離れたキャビンにあるホスピタリティルームに、ビール、ワイン、などの裏プログラムがセットされ、賑やかに盛り上がりです。

ヒロクラブのランス・ニイミが私達を約2km離れたハレマウマウ火口へ車で連れて行ってくれると言うので、わくわくしながら出かけました。昼間には何度も来ていますが夜の火口は初めて。寒い！が、噴煙に炎が映えて迫力の

ある光景でした。まさに地球のパワーです。ヒロへ行く時は、傘、レンコート、ダウンジャケット、そして日焼け止めが必需品です。今回も全て出番あり！

2日目の夕食にはヒロに住んでいる友人夫妻を私のゲストに招きヒロクラブのメンバーを紹介しました。彼も別のボランティアクラブのメンバーなのでいずれY'Sに入会してくれれば、と願っています。その席で大会コミティーから、名古屋東海、大阪土佐堀、大阪泉北クラブのIBCメンバーに記念品が贈られました。



最後に「いずれIBCになってくれるyumiへ」と私にも・・・

ハワイはさすがアロハホスピタリティ溢れる優しい所です。私にとっては一番馴染みのある安心の場所です。

初めて会った人々なのにもう何年も前からの友達のような感じがします。新たなIBCが生まれ出来ればいいな、と思います。ハワイのワイズメンにMAHALO！（ありがとう）

石田由美子

Yカフェに参加して

Yカフェとはどのようなものなのかと参加してみた。リーダー、OG、OB、ワイズ、職員の方々に呼びかけての交流会。世代をこえてYMCAにつながっていきこうということで始められた

とのこと。

今回は元職員で現在はワイズのメンバーでもある岡山泰典さんがゲスト。

持ち前の彼のキャラクターでギターを抱えて

次々にギャル語り、とキャンプソングが飛び出し、彼のペースに引き込まれ約二時間があつと

いう間にすぎた。参加者は現役のリーダー、幼稚園の先生、ワイズのメンバー約30人。現役のリーダーの参加とともに社会人として活躍しているリーダーOG、OBの参加があるのかと新しい方々の出会いを楽しみに参加したが、OG、OBはワイズのメンバーばかりということが残念。しかしながら久しぶりに懐かしいキャンプソングを思い切り歌って交流のひと時を過ごした。

多胡 葉子



【今月のみ言葉】

浅田容子牧師

石けん よーし、 タオル よーし、湯加減 よーし、パパが風呂場のぞく口実 全然なーし」（今村嘉之子、女13歳）

「お父さん、コワイけど弱い人。気がついちゃってごめんなさい」（山本明日香、女17歳）

『人間はな・・・』親父の説教はすごかった。昨日、息子に『人間はな・・・』と始めたらあくびしていた。（小山年男（男性、66歳）

「退職の日、飯おごったくらいで泣くなよ。俺、親孝行してないなって反省したぞ。」（福岡信之、男29歳）

「唯一の会話は、野球を見ている時だけ。
だから、ドラゴンズ、ガンバレ！」

(矢田宏起、男 14 歳)

『姑(かあ)さんが大変だろう』と一言、言って
逝(ゆ)かれた。解(わか)って下さっていたのです
ね。」

(樫村志津子、女 59 歳)

「病床の父に「愛」を込めて・・・聞こえる？
お父さん！私達この国に、まだお墓がない
の・・・。頑張っ、もう少し、生きようよ！」

(坂本英子、女 53 歳)

「中年になった父へ・・・私が『この人かっこ
いいね。』って言うとオレも昔は・・・」って
だから何なのさ。」

(柴田恵里、女 13 歳)

「父さんとケンカした夜に泣きました。勝って
しまったから泣きました。」

(石井洋三、男 22 歳)

「昔、お父さんのいない友達をよく家につれて
きたっけ。一度お父さんに、『ジャックにレス
リング用シューズを買ってあげて』と頼んだこ
とがあったけど、お父さん買ってくれたね。」

(ジェリ・ブランク、女 40 歳)

「最近父が私に言ったものだ。『わしの90歳
の誕生日におまえが居るかどうかわからんな』
って。『どうして』と私がたずねると、『だって
お前 71 歳になるんだらう』が父の答え。」

(ハリー・プライズ、男 68 歳)

これらの手紙には、息子や娘のお父さんへの
期待、思いやり、亡き父への思い出、愛があふ
れていて心が温かくなりました。父の日だけで
なく、「天の父」を仰いで生きる家庭は幸せで
すね。

イエス様は神様に「アッパ、父よ」と親しく
呼びかけて祈られました。慈しみに富み、無条
件に赦して下さる神のもとで、我々は皆神の子

供であり、神の家族、兄弟姉妹なのです。「ア
ッパ(Abba)」とはアラム語で「父」という意味
です。新約聖書 3 回 (マルコ 14 : 36、ロー
マ 8 : 15、ガラテヤ 4 : 6) 用いられていま
す。キリストの十字架によって、罪ある私たち
も神を「アッパ、父よ」と呼ぶことを許された
ことを意味深く示す言葉です。私たちは常に
「主の祈り」で世界中の兄弟姉妹たちと共に
「天にまします我らの父よ・・・」と、神様
を父と呼びかけて祈れることは素晴らしい嬉
しい恵みですね！

「神の像」に似せて人間を創造された「唯一の
神」は、人間がお互いに憎しみあい、殺しあ
う事を望んではおられません。神が全宇宙の創造
主であり、支配者であるならば、他宗教の人々
も含んだ全ての人々の創造主です。全ての生き
物はこの創造主なる神のうちに生き、動き、存
在しています。他宗教・他民族の人々も同じく
「神の子」であり、兄弟姉妹です。共通の創造
主なる神の家族として「共に平和に生きる」日
が来るように、キリスト者は「本物の証人」と
ならねば今日の世界で伝道や宣教活動はでき
ません。我々の生き方からキリストの愛や赦し、
受容を示していけるようになりたいものです。

YMCA だより



1) Yカフェ！(ユースリーダーと会員の集い) ご報告

天隣乳児保育園の岡山泰典さんを講師にお招
きし、第2回の「Yカフェ！」が和やかで楽し
い雰囲気の中で行われました。参加者は、リー
ダーが13名、ワイズが10名、職員が8名、
委員が2名、その他1名の合計34名でした。
岡山さんからご自身のキャンプ経験、リーダ
ー経験等に基づく様々な場面でのキャンプソ

グとの出会い、その魅力などについて熱く語っていただくとともに、ギターを片手にたくさんのキャンプソングをみなで歌う、あつという間の2時間でした。

2) 定期総会、開催

去る5月30日(金)に2014年定期総会が開催され、100名を越す会員の方々が参集され、現会館での最後の総会を終了することができました。昨年度の報告に合わせて、三宮会館再開発事業の進捗と計画についてスライドを見ながら説明をさせていただきました。また、恒例のボランティア奨励賞を5組の方々に感謝をもって表彰させていただきました。

3) 神戸YMCA新会館建築募金のお願い

先月の例会でもご案内いたしました「神戸YMCA新会館建築募金」として新会館の建築のために募金活動がスタートしています。目標額2億円という大変大きな額を目標としていて、実現可能か心配される会員の方もおられますが、当初の総工費の10%を目標にしようということで設定された金額です。3年間の募集期間としてできる限りの努力をして、多くの方々から募金を得たいと思っています。清水泰人公財副理事長を募金委員長として募金運動が始まっていますが、募金委員会では金額もさることながら、できるだけ多くの方々に参加して下さることを期待しようということで個人募金は一口3000円としています。リーダーの皆さんにも参加してほしい、3000円が大きかったら、複数者で3000円でも、という話を委員会ではしています。すべての人の命が光り輝くための会館を多くの人で支えて作ろうという運動をして下さることを期待しています。どうぞよろしくお願いいたします。

4) 今後の予定

1. 三宮会館再建についての会員・職員懇談会開催

神戸YMCAの大きな課題であります三宮会館再開発事業も、第1段階の「ファミリーウエルネスセンター」の建設は順調に進み完成に近づ

いておりますが、第2段階の三宮会館建設につきましては、協働事業者もほぼ決定し、基本設計を固めるタイミングとなりました。

つきましては、新しい三宮会館の建設に関して、会員の皆様に自由なご意見やご感想、ご要望などを伺い、意見を交換する場をもちたいと以下のように懇談会を設定させていただきました。皆さんのご意見を参考にした実現をめざしたいと思っております。

日時：2014年 7月9日(水)

午後6時30分～8時30分

場所：神戸YMCAチャペル又は会議室

(当日ご案内いたします。)

懇談テーマ：「新しい三宮会館の建設について」
参加希望の方は、7月2日までにご連絡ください。

2. スペシャルコンサート in SEIAI

神戸YMCAのハンドベルグループの「神戸YMCAベルクワイアー」が会館建築募金活動の一環として下記のコンサートを神戸聖愛教会のリコーダーグループのご出演を得て企画されました。ご協力をお願いいたします。

日時：7月12日(土) 午後4時30分～

場所：日本キリスト教団神戸聖愛教会

内容：「神戸YMCAベルクワイアー」と「せいあいパイパース」によるジョイントコンサート。

入場料：1,500円

お 願 い

2014/15年度 前期会費納入
新しい年度となりました。会費納入をお願いいたします。

◎ 前期分 20,000円

(銀行振込の場合)

銀行名 三菱東京UFJ

宝塚中山支店

口座番号 普通預金 4585836

口座名 宝塚ワイズメンズクラブ会計